

交流のひろば

情報をお寄せください。市役所広報広聴課 890-6642へ。

明るく元気に歌える曲を



まえばし幼稚園園歌の作詞者
岩丸 美代子さん(44)
総社町四丁目

八日に開園式を迎える、まえばし幼稚園。その園歌の歌詞公募で最高賞の入選に決まり、採用された(15 に関連記事)。「二人の子どもが旧総社幼稚園の卒園者で、ベテランの先生方から親切に指導していただき

ました。新しい幼稚園の園歌が公募されていることを知り、子どもが小さかったころの楽しい思い出を振り返りながら、詞を考えたんです」
前橋生まれの前橋育ち。学生時代を除き、ずっと本市で暮らしている。小中学生時代から日記や詩を書くことが好きで、萩原朔太郎の詩にふるさと前橋を感じるという。
「歌詞の一番には山、二番には川、そして、三番に先生を入れました。歌詞を応募するのは初めてでしたが、自分自身で楽しみながら作った詞が採用されてとてもうれいすね。園児

たちが手足でリズムを取りながら、明るく元気に歌える曲を付けてほしいと願っています」
現在は子育ても一段落し、夫の営むコンピュータソフトの会社で働く。また、市内の高校やIT講習会で講師を務めながら、近所のお年寄りや子どもにもパソコンを教えている。
「仕事や家事の合間に、朗読や読み聞かせなどを学んでいます。まだまだ勉強中ですが、こうした地域での活動にも興味があります」
元気はつらつとした笑顔。園歌を通じて、子どもたちの成長を温かく見守っているようだ。



自分流に 楽しくダンス

荒牧町四丁目・佐山泰子 68

南橋公民館で三月まで行われたカントリーダンス講習会で指導をしました。参加者は、気持ち弾んで、楽しくなるという感想を持ったようです。

カントリーダンスとは、ヨーロッパのフォークダンスがル

ツ。一人でも踊れますが、みんなで同じ方向を向き、音楽に合わせてステップを踏みます。年齢や体力、好みに合わせて自由に踊れるところが魅力。開放的で、踊り込むほど個性が出て、なんの束縛もなく、自分だけの世界に入り込めます。

五分もあれば覚えられるような簡単なものから、ベテランが楽しめるダンスまでいろいろ。簡単なダンス用語をマスターすれば、海外へ出掛けたときにも新しいダンスを楽しむことができます。

自分流に楽しむことができるこのダンスに、皆さんもチャレンジしてみませんか。

まちのニュース



野中町

交流の拠点に 新公民館落成



野中町では、町の公民館を改築。このほど工事が終了し、三月九日には、萩原市長も出席して落成式を行いました。

新公民館は高齢者に配慮した平屋建てで、廊下と部屋の段差がありません。窓が大きく室内は明るい雰囲気です。また、各部屋にインターネット回線も。

重原弘一同町自治会長は「生涯学習活動が盛んで、公民館利用者にとっても多いいです。以前の建物は二階建てで部屋も狭く、高齢者が利用するには不便だったので、改築することにしました。今後はここを拠点に、住民交流をますます活発にしたいですね」と話していました。